

令和8年2月1日 | 第1・3週 日曜発行 |
※掲載情報は1月22日時点のものです

2026

2/1
No.2856

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



新潟市のおいしい給食

今号は、安全でおいしい学校給食をこどもたちに届けるための工夫や取り組み、知っているようで知らない学校給食の裏側を紹介します。 開健給食課 (☎025-226-3209)



1~3 特集 新潟市のおいしい給食

- 4
- 令和6年能登半島地震関連情報
 - 物価高対応子育て応援手当を支給
 - 発達障がいに理解を 映画上映会・講演会
 - フラワーバレンタインイベント
- 5
- 新潟駅万代広場 タクシー乗り場供用開始
 - 未来の栄養士が考案 「全部盛り弁当」を販売
- 連載 ニキロニュース
- にいがたマンガ大賞 作品展

他3ページは区役所だより

「情報ひろば」は別冊で発行しています

市長より



新潟市長

中原 八一

新潟市は、毎日約5万4千食の学校給食をこどもたちに提供しています。昨年の夏休み明けから中学校の全員給食がスタートし、市内全てのこどもたちに温かい給食を届けられるようになりました。

中央区にある宮浦中学校で全員給食が始まった日には、私もこどもたちと一緒に給食をいただきました。「温かくておいしい」などの喜びの声が聞かれたり、笑顔が見られたりして、大変うれしく思いました。

成長期に合わせて考えられた栄養たっぷりの学校給食は、体をつくるだけでなく、料理に使われている食材に触れることで、食に対する興味・関心を膨らませます。また、地域に愛着を持ったり、環境問題を考えたりするきっかけにもなります。これからもおいしい給食を提供して、こどもたちの体力づくりや健康づくり、食育などの取り組みを一層進めてまいります。